

## 入札説明書

この入札説明書は、平成31年1月8日付け平成30年北海道後志総合振興局告示第1002号により公告した一般競争入札（以下「入札」という。）に関する説明書である。

この入札を次のとおり実施する。

### 1 契約担当者等

支出負担行為担当者 北海道後志総合振興局長 勝木 雅嗣

### 2 入札に付す事項

#### (1) 契約の目的の名称

後志総合振興局電力需給契約（従量電灯B・C及び低圧電力）

#### (2) 予 定 数 量 仕様書のとおり

#### (3) 契約の目的の仕様その他の明細 契約書（案）による。

#### (4) 契 約 期 間

平成31年4月の検針日から平成32年4月の検針日まで

#### (5) 納入場所 仕様書のとおり

### 3 入札に参加する者に必要な資格

平成30年北海道後志総合振興局告示第1001号に規定する資格を有すること。

### 4 契約条項を示す場所

虻田郡倶知安町北1条東2丁目 北海道後志総合振興局総務課総務係

### 5 入札執行の場所及び日時

(1) 入 札 場 所 虻田郡倶知安町北1条東2丁目後志合同庁舎2階4号会議室（送付による場合は、郵便番号044-8588 虻田郡倶知安町北1条東2丁目 北海道後志総合振興局総務課総務係）

(2) 入 札 日 時 平成31年1月31日（木）午前11時（送付による場合は、同月30日（水）午後5時までに必着。）

(3) 開 札 場 所 (1)に同じ。

(4) 開 札 日 時 (2)に同じ。

### 6 入札保証金及び契約保証金

#### (1) 入札保証金

入札保証金は、免除する。ただし、入札に参加しようとする者が契約を締結しないこととなるおそれがあると認めるときは、入札保証金又はこれに代える担保の納付を求めることがある。

#### (2) 契約保証金

契約保証金は、免除する。ただし、契約を締結する者が契約を履行しないこととなるおそれがあると認めるときは、契約保証金又はこれに代える担保の納付を求めることがある。

### 7 落札者の決定方法

すべての入札金額（銭単位の単価）が北海道財務規則（昭和45年北海道規則第30号。以下「財務規則」という。）第151条第1項の規定により定めたそれぞれの予定価格（単価）の制限の範囲内である入札（有効な入札に限る。）をした者のうち、入札総価額（各入札金額（銭単位の単価）にそれぞれの予定数量を乗じて得た額の合計額。）が最低である者を落札者とする。

### 8 送付による入札の可否

認める。

## 9 契約書作成の要否

要

## 10 その他

### (1) 無効入札

開札の時ににおいて、3に規定する資格を有しない者のした入札、財務規則第154条各号に掲げる入札及びこの公告に定める入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

### (2) 落札者と契約の締結を行わない場合

ア 落札者が暴力団関係事業者等であることにより道が行う公共事業等から除外する措置を講じることとされた場合は、当該落札者とは契約の締結を行わない。

イ 契約書の作成を要する契約であって、落札決定から契約を締結するまでの間に落札者が指名停止を受けた場合は、契約の締結を行わないことができるものとする。この場合において、落札者は、契約を締結できないことにより生じる損害の賠償を請求することができない。

### (3) 入札金額等に係る消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）の取扱い

ア 入札書に記載する額は、消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、消費税等を含めた価格（銭単位の単価）を記載すること。（1円未満の位に記載が無い場合は、「0（ゼロ）」と記載しているとみなす。）

イ 落札者となった者は、落札決定後速やかに消費税等の課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること（口頭によることを認める。）。ただし、落札者が共同企業体の場合であって、その構成員の一部に免税事業者がいるときは、共同企業体消費税等免税事業者申出書（紙様式）を提出すること。

### (4) 入札書の記載方法

ア 入札書には、基本料金及び電力量料金 1 kWh当たりの単価を記載すること。

イ アで作成した入札書の入札総価額は、契約種別ごとの単価に使用予定電力量を乗じて得た合計額とすること。支払時点で付加される燃料費調整額及び再生可能エネルギー発電促進賦課金並びに力率変動（低圧電力のみ適用）は含めないこと。

### (5) 契約に関する事務を担当する組織

ア 名 称 北海道後志総合振興局総務課総務係

イ 所在地 044-8588 虻田郡倶知安町北1条東2丁目

ウ 電話番号 0136-23-1300

### (6) 送付による入札における再度入札

送付による入札をした者は、開札日時に開札場所にいない限り、再度入札に参加することができない。

### (7) 入札の取りやめ又は延期

初度の入札において、入札者が1人の場合であっても、入札を執行する。

また、この入札は、取りやめること又は延期することがある。

### (8) 入札執行の公開

この入札の執行は、公開する。

### (9) 債権譲渡の承諾

契約の相手方が契約の締結後に中小企業信用保険法（昭和25年法律第264号）第3条の4の規定による流動資産担保保険に係る融資保証制度を利用しようとする場合において、この契約に係

る支払請求権について契約の相手方が債権譲渡承諾依頼書を道に提出し、道が適当と認めたときは当該債権譲渡を承諾することができることとしているので、留意すること。

なお、承諾依頼に当たっては、道が指定する様式により依頼すること。

(10)再度入札によっても落札者がいないときは、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の2第1項第8号の規定により随意契約とすることがある。この場合、入札参加者のうち、入札総価額が最低である者から見積書を徴する。

(11)入札書及び委任状の書式

入札書の書式は、別紙入札書様式の例による。

また、入札に参加しようとする者が代理人又は復代理人をして入札に参加させようとするときは、別紙委任状（共通）又は年間委任状の例による委任状を入札前に提出すること。

(12)最終電気保障供給事業者が登録している施設名称及び供給地点特定番号は落札者決定後、落札者に対してのみ交付する。

(13)その他

この公告のほか、競争入札心得その他関係法令の規定を承知すること。